



身のまわりの生き物を見つけに出かけよう

わたしたちの住む大阪市には、自然のふしぎな働きやそのすばらしさを教えてくれる生き物がたくさんいます。それぞれの自然や生き物のようすは場所や季節によって、ちがひがあります。みなさんは、学校や公園などで、どんな生き物とふれあったことがありますか。

(じっさいの大きさ)
~45mmくらい

1 チョウがやってくる草や木はどれ？

チョウは花のみつをすいにくるだけではありません。よう虫が食べる草や木の葉に、たまごを産みにきます。

このこん虫は、この植物にやってくる！ということは、この植物がなければ、やってこない！

生き物と生き物はつながって生きています。



アゲハとミカン



モンシロチョウとキャベツ



ヤマトシジミとカタバミ

(じっさいの大きさ)
~12mmくらい



アオスジアゲハと
クスノキ



ゴマダラチョウとエノキ

(じっさいの大きさ)
~39mmくらい



2 学校で生き物をさがしてみよう

何種類の生き物が見つかるかな？

みなさんの身近な学校の中には、いろいろな場所があります。
いつもは気がつかないけれど、名前も知らないけれど、それぞれの場所に、いろいろな生き物がいます。
見つけた生き物の名前を調べて、種類を数えてみましょう。

生き物をさがすときは、気をつけよう！

※さわるとあぶない生き物もいるので、先生の注意をよく聞こう！

※いつもは入ってはいけない場所は、先生といっしょにさがしに行こう！

※木のえだを折ったり、生き物をきずつけたりしないようにしよう！



見つけた生き物の名前がわからないときは、学校の図書室や、近くの図書館で、図かんを調べてみよう。



見つけた生き物の名前を地図の上を書いてならべると、何種類の生き物が見つかったかがわかり、大切な記録になります。



ヤマトシジミ



ツマグロヒョウモン

ヤマトシジミはカタバミに
ツマグロヒョウモンはスミレにくるよ。



コミカンソウ

玄関横



アオスジアゲハ
アオスジアゲハはクスノキにくるよ。



キマダラカメムシ



ゼニゴケ

樹木園



ヒロヘリアオイラガ

池



アメンボ



ショウジョウトンボ



シオカラトンボ(めす)



ウラジロチチコグサ



アカハネオンバッタ



ウスバキトンボ



シロツメクサ

芝生



イヌタデ



モンシロチョウ



ウリハムシ

学習園



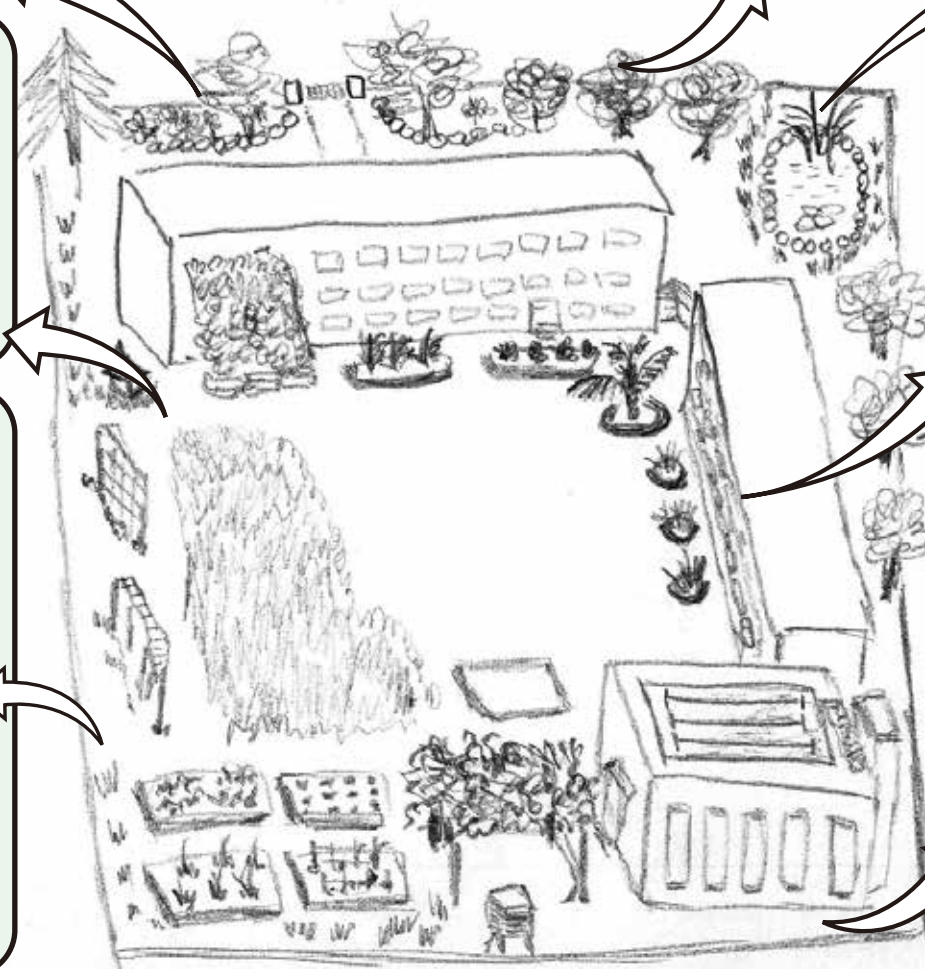
エノコグサ



ハマスゲ



ヤブガラシ



セイトカハヒコグサ



ミミズのなかま

ブロックやマットをめくってみたら
みつかるかもしれないね。



コスナゴミシシダマシ



オカダンゴムシ

教室前



コニキソウ



ヘクソカズラ



スベリヒユ

講堂裏

3 公園や神社でも見つけてみよう

近くの公園や神社にいくと、学校では見られない生き物たちに出会うことができるかもしれません。

いつも歩いている道ばたにも、目を向けてみましょう。よく観察してみると、いろいろな場所で、いろいろな生き物をたくさん見つけることができます。

季節が変わると、すがたが変わる生き物もいます。

夏に見た生き物は、冬にはどこで、どんなふうに生きているのでしょうか？

みんな同じじゃない、いろいろなちがいを持っている

ショウリョウバッタは、同じ種類のこん虫なのに、体の色が、緑色と茶色のものがあります。まわりにどんな草木があれば、目立たず、生き残れるのでしょうか？

いろいろなちがいをを持った生き物が、それぞれどこに、どんな様子で生きているのか、目を向けてみましょう。



わかったかな！

いろいろな場所にさまざまな種類の生き物がいる。
同じ種類の生き物の中にも、ちがいがある。
たくさんの種類の生き物がつながっている。

ブロックのすきまにも
生き物がいるよ！

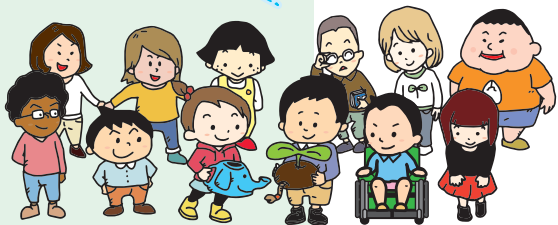


公園



神社

いろいろあって、
それがいい、
みんなちがって、
みんないい。



トンボを見つけよう

大阪市内には次のようなトンボが飛んでいます。



ウスバキトンボ
全身がだいたい黄色でせなかに黒い線がある。
大きさ44～54mm



コシアキトンボ（めす）
黒い体で、おすのはらは白く、めすのはらは黄色く目立つ。わかいおすのはらの色は、めすとにているため、注意。
大きさ41～50mm



アキアカネ
「赤とんぼ」といわれるもののひとつ。せなかが赤く、おなかに黒い線が見られる。
大きさ33～46mm



ギンヤンマ（おす）
頭からむねがきみどり色で、おすのはらは水色、めすははらもきみどり色。
大きさ74～82mm



シオカラトンボ（おす）
おすは白っぽい。めすは全体的に黄色い。
大きさ49～60mm



アオモンイトトンボ（おす）
水辺の草むらにいます。めすはオレンジ色。
大きさ29～38mm

セミを見つけよう

毎年6月のおわりごろから、いろいろなセミの鳴き声が聞こえるようになります。

シャーシャーシャー



クマゼミ
大阪市内では一番多く見られる。
大きさ60～65mm

オーシーツクツク



ツクツクボウシ
夏の後半から見られる。大阪市内では少ない。
大きさ43～46mm

チージージー



ニイニイゼミ
ハネはとう明と茶色でもようになっている。
大きさ32～40mm

ジージリジリジリ



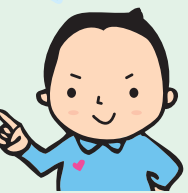
アブラゼミ
ハネは全体的に茶色。
大きさ35～40mm

ミーンミンミンミン



ミンミンゼミ
山地でよくみられるが、大阪市内でも鳴き声が聞こえることがある。
大きさ56～63mm

おすとめすで色や
形のちがいがある
生き物もいるよ。



家のまわりで聞こえるのは、どのセミの
鳴き声かな？



見てみよう

大阪市の川や大阪湾で
みられる魚



モツゴ
口は上向きで小さい。
大きさ5cm～10cm



スズキ
成長とともによび名が変わる。
細長くて平たい。下あごが
上あごより前に出ている。
大きさは1mになることも
ある。



ボラ
目はとう明のぶあついま
くでおおわれている。む
れをなして泳ぎ、水面か
ら空中へよくジャンプす
る。
大きさ40cm



マハゼ
はらびれはきゅうばんの
ようで、せなかは茶色っ
ぽく、おびれにはん点が
ある。
大きさ20cm

見てみよう



4 いろいろな魚や水生生物

① 川や大阪湾の生き物を調べてみよう

大阪市内の川や大阪湾には、多くの魚や水生生物がすんでいます。



①の写真は、**ユナギ**です。ユナギは海で生まれ川に上って大きくなります。ユナギと同じように海と川を行き来する生き物にはアユがあります。しかしアユは川で生まれ海に下り、ふたたび川にもどって大きくなります。このような川と海を行き来する生き物は、大阪市内を流れる淀川や大和川でも見られます。



②の写真は、**ハクセンシオマネキ**です。おすの片方の大きなハサミが特ちょう的です。淀川の河口や大阪の泉南のいくつかの川には今でも干がたが残っており、ハクセンシオマネキやヤマトシジミといった干がたの生き物が見られます。

淀川にすんでいる魚、水生生物



クロベンケイガニ
黒茶色のこうらでせなかにでこぼこがある。
こうらの大きさ3.5cm



イタセンパラ
銀色で平たい体をして
いる。
大きさ7cm～8cm



ヤマトシジミ
からは成長すると茶色から黒色へ変化する。
大きさ3cm～3.5cm



アユ
淀川や大和川で見られる。
大きさ15cm～20cm

② 水生生物を調査して、水のきれいさを知ろう

川で生き物をつかまえて、指標生物（水のきれいさのていどをあらわす目安になる生き物）がいるかどうか調べると、水のきれいさを知ることができます。

きれいな水	カワゲラ類	ナガレトビケラ類	ヤマトビケラ類	ヒラタカゲロウ類	ヘビトンボ	ブユ類	アミカ類	ナミウズムシ	サワガニ	ヨコエビ類
ややきれいな水	コガタシマトビケラ類	オオシマトビケラ	ヒラタドロムシ類	ゲンジボタル	コオニヤンマ	カワニナ類	ヤマトシジミ	イシマキガイ		
きたない水	ミズムシ	ミズカマキリ	シマイシビル	タニシ類	イソコツブムシ類	ニホンドロソコエビ				
とてもきたない水	アメリカザリガニ	ユスリカ類	チョウバエ類	エラミミズ	サカマキガイ					

指標となる水生生物たち

5 いろいろな鳥

わたしたちの周りには、一年を通して見られる鳥や、季節によって住む場所を変えるわたり鳥がいます。

鳥を見つけよう

① 夏鳥：春に大阪にわたって来て、子育てをします。秋になると南にわたって行きます。（東南アジア⇄大阪 など）



①：ツバメ



①：コサメビタキ



①：コルリ

② 冬鳥：秋に大阪にわたって来て、冬を過ごします。春になると北にわたって行きます。（大阪⇄シベリア など）



②：シロハラ



②：コガモ（左：めす、右：おす）



②：ユリカモメ

③ 旅鳥：長いきよりをわたるとちゅうに大阪で一休みし、さらにわたっていきます。



③：エゾムシクイ



③：マミジロ



③：コアオアシシギ

④ 大阪府内で移動する鳥：
大阪の山で子育てをし、秋になると大阪市内におりてきて、冬を過ごします。



④：ウグイス

⑤ 留鳥：一年をとおして見られます。
（大阪市内での留鳥は右図の5種など）

見てみよう



わたり鳥とずっと
いる鳥で、なにが
ちがうのかな？



ビーヨ、ビーヨ



⑤ ヒヨドリ
全体に灰色で、長めの尾が特
ちょう。スズメより大きい。

キリキリコロコロ
ジュイン



⑤ カワラヒワ
秋から冬にはむれになっている
ことがある。全体に緑色っぽい。
大きさはスズメくらい。

チー、チー



⑤ メジロ
サクラなど木の花によく来る。
体は緑色で目のまわりが白い。
スズメより小さい。

ギョルギョル



⑤ ムクドリ
秋から冬には大きなむれになっ
てことがある。あしとくち
ばしはオレンジ色。スズメより
大きい。

ツツピー、ジャージャー



⑤ シジュウカラ
黒い頭ではほが白い。のどから
はらにネクタイみたいな黒い線
がある。大きさはスズメくら
い。